報道関係者各位

一般社団法人 日本木造住宅産業協会
会 長 市 川 晃

「木のある暮らし」作文コンクールについて

一般社団法人日本木造住宅産業協会（以下、木住協）では、毎年10月の住生活月間イベントとして、国内外の児童（小学生）を対象に「木のある暮らし」作文コンクールを行なっており、本年度で26回目となります。全国の小学校ならびに海外の日本人学校へ合わせて約20,000校、また当協会会員に広く案内をしております。

本作文コンクールのテーマは、日常生活に身近な「木のある暮らし」としております。この作文への取り組みを通じて、地球環境に興味を抱いてほしいという願いを込め、木や森、建物や街にあるさまざまな木製品、林業体験の思い出など、児童が自由な発想で表現することで、脱炭素社会やSDGsの実現、これからの社会環境等について理解を深める絶好の機会になると考えております。

今年度「こども家庭庁」が発足しました。家族に見守られて子どもたちが健やかに育つ場が住まいであり、これに木育の観点も加味すれば、安心安全で質の高い住宅や住環境を木造で実現していくニーズがますます高まります。こどもの目線からも、住宅産業の果たすべき役割を再認識して臨みたいと考えております。

本年より、多くの学校、児童に組みやすいように応募期間を拡大変更し、より多くの作文を応募いただけるよう呼びかけてまいります。

記

【木のある暮らし 作文コンクールについて】

1. 募集期間：令和5年5月15日（月）～9月11日（月）消印有効
2. 応募資格：低学年の部／小学1～3年生 高学年の部／小学4～6年生
ならびにこれに準ずる学年・年齢
3. 各 賞：国土交通大臣賞・文部科学大臣賞・農林水産大臣賞・環境大臣賞・外務大臣賞
住宅金融支援機構理事長賞・朝日小学生新聞賞・日本木造住宅産業協会会長賞
審査員特別賞・木住協ブロック賞・佳作
最優秀団体賞・優秀団体賞
4. 表彰式：令和5年10月28日（土）14：00～ 開催予定
5. 参加賞：応募者全員に「かわくと木になるエコねんど」を進呈

以上

本件に関する問い合わせ先

一般社団法人 日本木造住宅産業協会 業務・広報部 森松 克典

〒106-0032 東京都港区六本木1-7-27 全特六本木ビルWEST棟2階 電話 03-5114-3015 FAX 03-5114-3020
ホームページ <http://www.mokujukyo.or.jp>